

# かんしや



1 月号

お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2018  
Vol.150

## 平成29年度歳末たすけあい配分事業

施設行事を笑顔で楽しく



11月30日、諫早市内の障害者や高齢者の福祉施設で働く職員を対象に年末年始施設行事演出講座を開催しました。

この講座は、歳末たすけあい配分事業の一環としてクリスマス会や新年会などの施設行事がより充実することを目的に毎年開催しているものです。今年は、「笑いヨガティーチャー」の小松好子氏の指導のもと、参加者28人が笑いヨガを体験し、笑うことで体も心も健康になり、人間関係も良くなることなどを学びました。

参加者からは、「楽しく受講できた。さっそく施設でもやってみたい。」「笑うことでみんなの顔が明るくなり、幸せな気持ちになれた。」など、感想を話されました。

## 共に支え合う地域づくりを目指して

### ～平成29年度「地区社協G20」先進地視察研修～

諫早市社会福祉協議会は、地区（校区）社会福祉協議会相互の情報交換を行うことで、地域ニーズの掘り起こしやきめ細かい地域生活支援の仕組みを作り出すことを目的に、地区社協G20を設置しています。

各地区（校区）社協からそれぞれ推薦された「地区社協G20委員」は、年4回ある定例会の中で、地区社協間のネットワークづくりや地域に必要な資源の開発、市社協との連絡調整などを行っています。

11月28日（火）～29日（水）、住民の助け合い活動や、誰もがいつでも気軽に立ち寄れる居場所作りを進めるための手法を学ぶため、先駆的な活動をしている熊本県八代市の社会福祉協議会へ視察に行きました。

G20の委員からは「さりげない見守りや支え合いを地域で取り組んでいける雰囲気作りをしていきたい」といった活発な意見が出され、今回学んだことは、それぞれの地域の実情にあった活動を考えるうえで良い機会となりました。



視察研修でのグループワークの様子

## 有喜地区生活支援ボランティア

### ～ Uki・うきおたすけ隊の活動～

有喜地区社会福祉協議会では、今年の4月から有喜地区内の高齢者を主な対象者として、ごみ出しや電球の交換を行う“生活支援ボランティア”を始められています。この活動は、地域で困っている人を同じ地域に住む人たちで助け合い、支え合っていきたいとの思いから始められています。現在11名のボランティアが活動されており、困っているひとり暮らし高齢者等のお手伝いをされています。

12月6日に行われたUki・うきおたすけ隊の定例会では、この活動の周知方法やボランティアを増やす方法などの検討がなされ、この活動が地域で根付き、住民による支え合い活動が広まっていくにはどうしたらいいかなど熱心な話し合いが行われました。



定例会（毎月1回）の様子

### ～歳末演芸大会～

## 演芸披露で募金活動



12月3日（日）、中央公民館（諫早市民センター）で第52回歳末たすけあい演芸大会を開催しました。

この大会は、歳末たすけあい運動の一環として、市内の演芸愛好団体のご協力のもと、毎年実施している事業です。

演芸大会で寄せられた募金129,335円は、全額歳末たすけあい募金へ寄付いたしました。

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

# 防災・減災に向けた取り組み

～安全・安心に暮らせる  
地域づくりを目指して～

平成28年の熊本地震、平成29年の九州北部豪雨災害など、毎年、各地で大規模な自然災害が発生し、甚大な被害がもたらされています。このような大規模災害時には、家族や近隣住民による助け合いや支え合いが大変重要になってきます。

このため、平常時において住民同士が地域の危険箇所や避難経路を確認しあい、災害時に必要な情報を取り入れた「防災マップ」作りが必要です。

そこで、11月に取り組まれた2つの活動を紹介いたします。

## 「まち歩き探検隊」の活動

11月19日（日）に、手話サークル員、ろうあ者、地区自治会、民生委員・児童委員を含め約40名の方と一緒に、諫早市役所（東小路町）周辺を歩きながら防災マップ作りを行いました。

この活動は、「いさはや聴覚障害者防災ネットワーク委員会」が、平成19年から始めている活動で、緊急時・災害時における聴覚障害者のネットワーク作りを目的に行われているものです。



避難経路の確認

## 森山地区「防減災まちあるき」の活動

11月26日（日）に、森山地区社会福祉協議会が長崎ウエスレヤン大学の佐藤学長の指導の下、森山町田尻地区・干拓地区にて、約40名の住民の方と一緒に「防減災まちあるき」を実施し、同地区を歩いた後、防災マップ作りを行いました。

この活動は、平成19年から始められている活動で、住み慣れた地域を防災・減災の観点から見直し、住民の防災意識の向上や地域のネットワーク作りを目的に行われているものです。



防災マップ作り

## 中央共同募金会表彰

東京都で11月22日（水）に開催された全国社会福祉大会において、日本ボーイスカウト長崎県連盟諫早第1団が、優良団体として中央共同募金会会長から表彰を受けられました。

日本ボーイスカウト長崎県連盟諫早第1団は、13年にわたり街頭募金活動を実施されており、長年募金活動にご協力いただいていることから、今回の表彰が決定されました。

これまでの多年にわたる募金活動のご協力につきまして感謝申し上げます。



# 伝言板

## 第13回 諫早市社会福祉大会

入場  
無料

～地域で育てあげよう! 支え愛と助け愛の和と輪～

**日時** 平成30年 **2月14日(水)** (開場/13:00～)

**会場** 諫早文化会館 大ホール

**日程**

13:30～ 式典: 諫早市社会福祉協議会表彰  
出口ボランティア表彰

14:20～ 活動発表  
発表者: 子育てサロン合同運動会実行委員会  
草野 宣子 氏  
演題: 「子育てサロン合同運動会  
～地区・校区を越えて子育てサロンが集結!～」

14:50～ 特別講演  
講師: オスマン・サンコン 氏  
演題: 「イチ、二、サンコンの支え愛、助け愛」

※手話通訳、要約筆記を行います。 ※託児コーナーを設けています。(要予約)



オスマン・サンコン 氏  
(日本ギニア友好協会広報官)



問い合わせ先: **諫早市社会福祉協議会**

### 平成29年7月九州北部豪雨災害義援金のお礼

7月10日から11月30日までの期間で、諫早市社会福祉協議会窓口及び上山荘窓口に、総額167,650円の義援金が寄せられ、被災地へ送金いたしました。皆様の温かいご協力ありがとうございました。

### 地域福祉センター上山荘・上山荘南館 休館日のお知らせ

地域福祉センター上山荘・上山荘南館は、空調工事のため次の期間、休館いたします。また、これに伴い諫早市福祉施設巡回バス(市役所前バス停・上山荘・諫早市社会福祉会館を巡回)も運休いたします。

休館および巡回バス運休期間

平成29年12月22日(金)～平成30年1月14日(日)

編集  
発行

社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地  
TEL0957-24-5100 FAX0957-24-5101  
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>

(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

### ご寄付ありがとうございました

平成29年11月1日～平成29年11月30日受付分

次の皆さまから、心温まるご寄付をいただきました。ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切に使用させていただきます。

#### 香典返し

- ▼ 古賀ノブエ 様 (小川町) 【亡夫 重男様】
- ▼ 寺井カチ子 様 (高来町) 【亡夫 富雄様】

#### 物品寄付

- ▼ 松尾 邦章 様 (森山町)

### 1月の専門相談

無料専門相談	開設日	1月26日(金) 弁護士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 【電話】24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。